

- 問1 アフリカ大陸の南端に位置し、大航海時代の探検家たちがインドを目指す際に通過した岬を何という？
- 問2 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？
- 問3 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 問4 安土桃山時代にポルトガルなどのイベリア半島の国々で行われた貿易を何という？
- 問5 16世紀のヨーロッパで、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人物は誰？
- 問6 15世紀末に南北アメリカ大陸に到達し、ヨーロッパによる新大陸の探検や征服のきっかけを作った人物は誰？
- 問7 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？
- 問8 15～16世紀にヨーロッパ諸国がアジアへ向かう新しい航路を開拓する目的の一つであった、高値で取引されていた産品を何という？
- 問9 安土桃山時代にキリスト教の布教とともに盛んになった、日本とヨーロッパ諸国との貿易を何という？
- 問10 16世紀初め、キリスト教において信者に販売された、罪が許される証書の販売に関わった教会組織を何という？
- 問11 豊臣秀吉が、キリスト教の布教が自らの支配の妨げになると考え、1587年に出した宣教師の国外追放を命じる法令を何という？
- 問12 長篠の戦いで、織田信長が武田軍に対して組織的に活用した兵器の部隊を何という？
- 問13 バテレン追放令が出された後も、豊臣秀吉が継続を認めた貿易を何という？
- 問14 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？
- 問15 桃山文化を代表する建築物で、その白く美しい外観から「白鷺城」とも呼ばれる城は？
- 問16 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？
- 問17 安土桃山時代に太閤検地や刀狩を行い、兵農分離を推進した人物は誰？
- 問18 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？
- 問19 15世紀末、喜望峰を経由してインドへ到達する航路を初めて開拓した国はどこ？
- 問20 1543年に種子島へ漂着し、日本に初めて鉄砲を伝えたといわれる人々を何という？
- 問21 1587年にキリスト教の布教を禁止する法令を出した人物は誰？

答え合わせ・解説

問1	答え 喜望峰	1488年にポルトガルのディアスがこの岬に到達したことで、アフリカ南端の通過が可能であることが証明されました。その後、バスコ・ダ・ガマがここを通りインドへ到達したため、「希望に満ちた岬」として喜望峰と名付けられました。
問2	答え イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるパテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問3	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問4	答え 南蛮貿易	この時期に行われた貿易を南蛮貿易と呼びます。日本は銀を輸出し、代わりに火薬の原料である硝石や鉄砲、中国産の生糸などを輸入しました。これにより、日本の軍勢力や経済が大きく変わりました。
問5	答え マルティン・ルター	ドイツの神学者マルティン・ルターは、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。彼は聖書をドイツ語に翻訳し、広く一般の人々が聖書を読めるように努めました。
問6	答え コロンブス	イタリア出身のコロンブスは、スペイン王室の支援を受けて西回りでインドを目指し、1492年にカリブ海の島々に到達しました。彼自身は最後までそこをインド付近だと信じていたといわれています。
問7	答え 南蛮貿易	大航海時代の到来により、日本へキリスト教とともにヨーロッパの商人が渡来しました。彼らとの間で行われた南蛮貿易では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。この貿易の利益は、当時の大名たちにとって大きな財源となりました。秀吉がキリスト教を厳しく制限しながらも、貿易を完全には禁止できなかった重要な理由の一つです。
問8	答え 香辛料	胡椒（コショウ）やクローブなどの香辛料は非常に高価であり、当時のヨーロッパの人々にとって経済的な価値が極めて高いものでした。しかし、それまでアジアとの交易はイスラム商人やイタリアの都市国家が独占していたため、ヨーロッパの国々は自ら直接アジアへ向かう新しい航路の開拓を目指しました。
問9	答え 南蛮貿易	南蛮貿易は、おもにポルトガル人やスペイン人との間で行われました。日本からは銀や工芸品が輸出され、日本には鉄砲（火縄銃）やキリスト教、活版印刷機、タバコなどがもたらされました。当時の武将たちは、新しい軍事技術である鉄砲の入手に非常に意欲的でした。
問10	答え カトリック教会	16世紀初め、教皇レオ10世はサン・ピエトロ大聖堂の改築資金を集めるために免罪符の販売を強化しました。これは購入すれば罪が許されるという証書であり、教会の権威と経済力を象徴するものでした。
問11	答え パテレン追放令	戦国時代から安土桃山時代にかけて、キリスト教は急速に広まりました。しかし、九州地方での寺院の破壊や、権力に対する脅威を感じた豊臣秀吉は、1587年にパテレン追放令を出しました。この法令により宣教師の国外退去が命じられましたが、南蛮貿易による利益を考慮したため、すぐには完全な禁教には至りませんでした。後の江戸幕府による鎖国体制への先駆けとなる政策の一つです。
問12	答え 鉄砲隊	長篠の戦いで織田信長は、多くの鉄砲を用意し、数千人の兵を鉄砲隊として組織しました。馬防柵を築いて武田の騎馬隊の突撃を封じ込め、代わる代わる射撃を続ける戦法で勝利を収めました。
問13	答え 南蛮貿易	豊臣秀吉はキリスト教の布教は禁じましたが、経済的利益を考慮し、ポルトガル船などの来航と南蛮貿易自体は許可し続けました。これにより長崎などを拠点に、日本とヨーロッパの活発な交流が維持されました。
問14	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。豊臣秀吉の大坂城などが代表的で、当時の高い建築技術や芸術性を伝えています。
問15	答え 姫路城	姫路城は、桃山文化特有の豪華で壮大な建築様式を今に伝える代表的な城郭です。高度な防御機能と美しいデザインが融合しており、当時の高い建築技術を現代に示しています。
問16	答え 天守	天守は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。織田信長が築いた安土城の天守は、非常に豪華で独創的な外観を持ち、後の近世城郭の基準となりました。
問17	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、全国の土地の広さや生産力を調査する「太閤検地」を行いました。また、農民から武器を取り上げる「刀狩」を実施し、農民が武器を持つことを禁じました。これにより、武士は城下町に集まり、農民は村で耕作に専念するという「兵農分離」の体制を確立しました。
問18	答え 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問19	答え ポルトガル	王子エンリケによる航海事業の支援などを経て、探検家たちは着々とアフリカ南下を進めました。ついに1498年、バスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達し、アジアへの直接航路を確立しました。
問20	答え ポルトガル人	1543年、種子島に漂着したポルトガル人が鉄砲を伝えたことで、日本に初めて火縄銃がもたらされました。当時の領主・種子島時堯がすぐに購入し、その構造を研究させ、国内生産が急速に広まりました。
問21	答え 豊臣秀吉	天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年にパテレン追放令を出しました。宣教師に日本からの退去を命じ、キリスト教を事実上禁止することで、国家の支配体制を安定させようとした。